

[TOP](#) > 災害時の子どもの心のケア

ポスト

いいね!

災害時の子どもの心のケア

English 中文

このたびの自然災害により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。
チャイルド・リサーチ・ネット（CRN）では、東日本大震災をきっかけに「東日本大震災の子ども学・子どもの心のケア」を開設し、子どもたちの心のケアにご尽力されている方々にお役立ていただける情報を提供して参りました。ご参考にしていただけましたら幸いです。
いつの時代でも子どもは未来であり、希望です。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

CRNコンテンツより

■ 特別な支援を必要とする子どもへのケア ■

●熊本地震で被災された発達障害をもつお子さんのご家族へ

（榊原 洋一：CRN 所長、お茶の水女子大学副学長、2016年4月28日掲載）

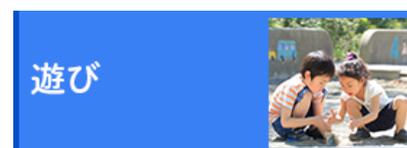
避難所など、通常と異なる環境では、特別な配慮を必要とする子どももいます。少しでも皆さまのお役に立てばと、小児神経学専門のCRN 所長よりお届けします。

■ 被災した子どもの心のケア ■

- 【被災地レポート】第1回 自然災害時における母親の癒し方・子どもへの接し方
- 【被災地レポート】第2回 被災地の妊婦さん・お母さんたちの不安やニーズとその対応について
- 【被災地レポート】第3回 被災地の妊婦さん・お母さんたちや子どもたちの心と体のケアについて
- 【被災地レポート】第4回 東日本大震災の災害サイクルの特徴
- 【被災地レポート】第5回 被災者に寄り添う本当の支援とは
- 【被災地レポート】第6回 2011年5月末時点の被災地における子育ての現状と課題
- 【被災地レポート】第7回 被災から数ヶ月、子どもの心のケア—今からできることに目を向ける
- 【被災地レポート】第8回 震災から半年—現場の生の声—
- 【被災地レポート】第9回 被災直後の経験から学ぶ、私たちの日常生活の見直し
- 【被災地レポート】第10回 被災地の子どもたちのことを考える～日本子ども学会学術集会での取り組み～（前編）
- 【被災地レポート】第11回 被災地の子どもたちのことを考える～日本子ども学会学術集会での取り組み～（後編）
- 【被災地レポート】第12回 被災地支援を振り返って：現地での妊産婦支援のこれまでとこれから

（吉田 穂波：産婦人科医、ハーバード公衆衛生大学院リサーチフェロー、プライマリ・ケア連合学会被災地支援チーム（PCAT）派遣医師）

保護者の心の安定が、子どもにとっては何よりの安定剤です。被災地での経験をもとに、産婦人科医である筆者が、心のケアを必要とする子どもに対して母親が心得るべきことを伝えます。



■ 震災とPTSD ■

●震災と子どものPTSD

(榊原 洋一：お茶の水女子大学大学院教授、2011年5月23日掲載)

なぜPTSDになるのでしょうか？PTSDにはどのように対処すれば良いのでしょうか？PTSDについて、医学博士・お茶の水女子大学大学院教授・CRN所長の榊原洋一が解説します。

(執筆者の肩書きは、掲載当時のものです)

■ 関連ページ ■

●榊原洋一 所長ブログ

●Dr. 榊原洋一の部屋

冊子購入のお申し込み▶

Tweets by crn_jp

ご意見・ご質問

CRNへのご意見・ご質問はこちらへお寄せください。

ご意見・ご質問はこちら

メルマガ登録

メールマガジン「CRN通信」を購読しませんか？子どもにまつわる耳よりな情報をお届けします。

登録・変更はこちら

調査データ

- ▶ 乳幼児
- ▶ 小中高生
- ▶ 国際調査

▶ More

研究論文

- ▶ 異文化理解
- ▶ 健康と発達
- ▶ 学校教育
- ▶ 子どもの権利

▶ More

海外の子育て

- ▶ インド
- ▶ カナダ
- ▶ タイ
- ▶ ドイツ (ベルリン)
- ▶ ニュージーランド
- ▶ ノルウェー
- ▶ フィンランド
- ▶ UAE (ドバイ)

▶ More

CRNについて

- ▶ ごあいさつ
- ▶ CRN概要
- ▶ 活動履歴

▶ More